



2022年8月19日

各位

会社名 株式会社ニイタカ
代表者名 代表取締役社長 奥山吉昭
(コード番号 4465 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員管理本部長 加藤貴志
TEL : 06-6391-3266

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月24日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。2022年6月30日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の2022年6月30日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっており、「流通株式時価総額」については充たしておりません。当社は、下表のとおり、流通株式時価総額に関しては2025年5月末までに上場維持基準を充たすために、引き続き各種取組を進めてまいります。

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の適合状況 及び その推移	2021年6月30日 時点 ※1	33,352 単位	86.6 億円	56.1%	2.1 億円
	2022年6月30日 時点 ※2	35,789 単位	81.6 億円	60.2%	0.3 億円
2022年6月30日時点 適合状況		適合	不適合	適合	適合
プライム市場 上場維持基準		20,000 単位	100 億円	35%	0.2 億円

※1 東証が2021年6月30日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 東証が2022年6月30日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価（2021年12月～2022年6月）

当社は流通株式時価総額がプライム市場の上場維持基準を充たしていないという結果を踏まえ、同基準を達成するための主要要素である株価を上昇させるべく、企業価値を向上させるとともに、株式市場で適正な評価を得るための取組を実施してまいりました。企業としての方針や取組みに変更はございませんが、上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、取組内容及び進捗状況につきましては、添付の「上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について」に記載のとおりでございます。

以上



上場維持基準の適合に向けた 計画に基づく進捗状況について

2022年8月19日

東証プライム市場 証券コード:4465



目次

1. 上場維持基準への適合状況の推移

2. 上場維持基準達成までの計画期間

3. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの
進捗状況及び評価

- 3-① 次期中期経営計画の推進による業績拡大
- 3-② 株主還元施策の実行
- 3-③ IRの強化

4. 今後の課題及び取り組み

5. 参考資料



製品シリーズ

1. 上場維持基準への適合状況の推移

- プライム市場の上場維持基準への適合状況は、「流通株式時価総額」について基準を充たしておりません

		流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の適合 状況及び その推移	2021年6月30日 時点 ※1	33,352単位	86.6億円	56.1%	2.1億円
	2022年6月30日 時点 ※2	35,789単位	81.6億円	60.2%	0.3億円
2022年6月30日 時点 適合状況		適合	不適合	適合	適合
プライム市場 上場維持基準		20,000単位	100億円	35%	0.2億円

※1 東証が2021年6月30日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

※2 東証が2022年6月30日時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準達成までの計画期間

- 中期経営計画「NX2025」(2023年5月期～2025年5月期)の最終年度である2025年5月末までとしています。適合に向けた計画書に記載の各取り組みを推進しております。

	2022/5期 実績	2025/5期 目標
売上高(百万円)	17,792	22,500
営業利益(百万円)	1,825	2,400
営業利益率	10.3%	10.7%
ROE	10.3%	10%以上
流通株式時価総額	81.6億円	100億円以上

3. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの進捗状況及び評価

- 適合に向けた計画書に記載の取り組み内容及び概要は下記のとおりです(2021年12月24日公表)
- 現在、推進中であり取り組み内容の変更はありません

取り組み内容	概 要
①次期中期経営計画の推進による業績拡大	中期経営計画「NX2025」の策定及び本計画に基づいた企業価値向上施策の取り組み
②株主還元施策の実行	配当方針の見直し
③IRの強化	<ul style="list-style-type: none"> ●IR推進部署の設置 サステナビリティ・IR推進室を新設済 ●情報開示・認知活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・HPを活用した情報の充実化(中期経営計画、決算説明資料等の開示) ・機関投資家向け決算説明会の開催回数増加(年1回から年2回以上へ) ・個人投資家向け説明会を開催 ・投資家との対話回数の増加(1on1ミーティングなど)

3-① 次期中期経営計画の推進による業績拡大






- 2022年7月14日に中期経営計画「NX2025」(2022年5月期～2025年5月期)を公表いたしました
- 2025年5月期 連結数値目標を達成することにより企業価値向上を図ります

新中期経営計画の連結数値目標

	2022/5期 実績	2023/5期 予想	2025/5期 目標
売上高(百万円)	17,792	19,500	22,500
営業利益(百万円)	1,825	1,850	2,400
営業利益率	10.3%	9.5%	10.7%
ROE	10.3%	9.5%	10%以上

3-① 次期中期経営計画の推進による業績拡大

現 状

外部環境	既存事業の KSF
新型コロナウイルス感染症の流行による衛生意識の向上、除菌剤・消毒剤の需要拡大 	◆ 製品品質 ◆ 販売企画及び開発力 ◆ 顧客対応力
HACCP法制化に伴い洗剤需要が増加 	
「プラスチック資源循環促進法」施行により、省資源対応の製品需要が増加 	
外食産業の縮小に伴い業務用洗剤市場は縮小 	
急激な原油高と過度な円安により、原材料価格は高騰 	

◆ “キレイ”に対する需要拡大

中期経営計画 NX2025 「2023年5月期～2025年5月期」

5つの基本戦略

- 1. 既存事業の拡大**
 - 顧客メリットの持続的な創出
- 2. 新領域への展開**
 - 強みを生かした新製品開発・新規業態開拓
- 3. 新規事業の開発**
 - 「“キレイ”を支える」を軸にした事業開発
- 4. 経営基盤強化のための投資**
 - 研究開発体制の強化、生産体制の強化、DX推進
- 5. ESGを軸にしたサステナブル経営の推進**
 - 気候変動対応とサーキュラーエコノミー推進、社会課題の解決、ガバナンスの強化

将 来

世の中の“キレイ”を支える会社

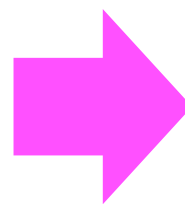
- ✓ 業務用洗剤国内シェアNo.1
- ✓ 業務用洗剤以外でも成長
- ✓ 連結売上高400億円以上

3-② 株主還元施策の実行

- 2022年7月14日に配当方針の変更を公表いたしました
- 「四者共栄」の経営理念を踏まえ、創出したキャッシュフローを適切に配分いたします

変更前の配当方針

将来の企業価値を高める事業戦略に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としております

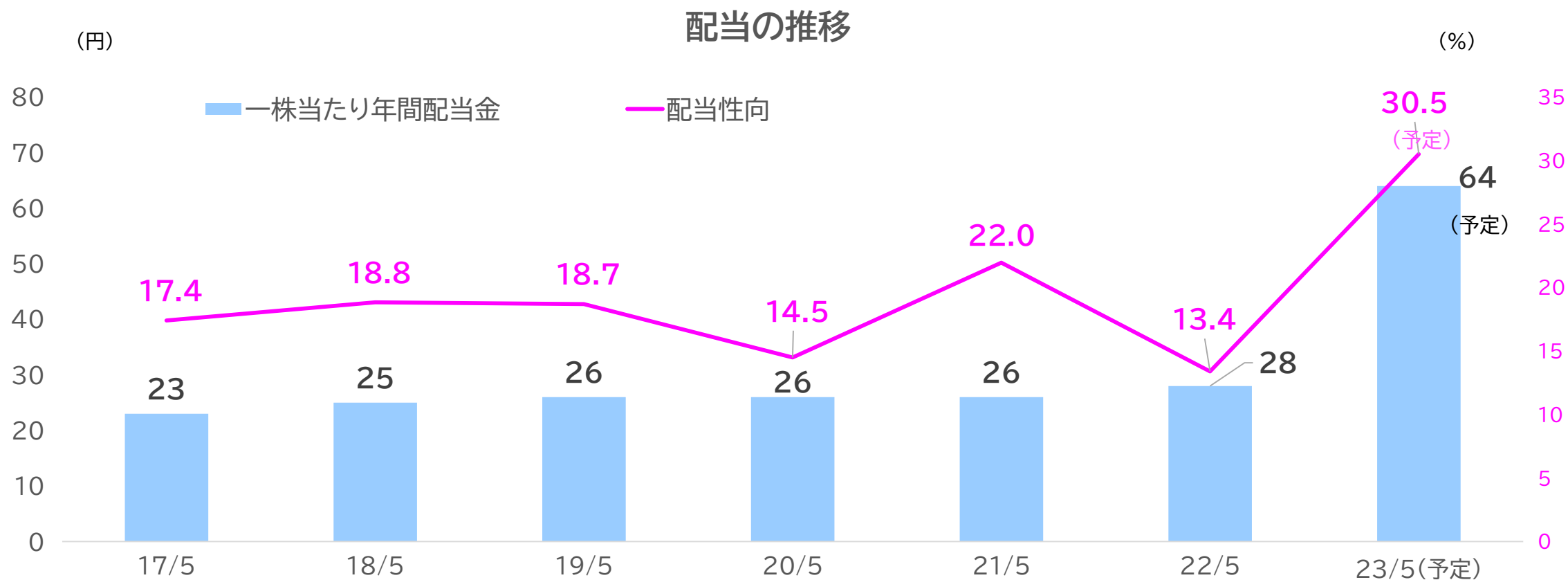


変更後の方針

将来の企業価値を高める事業戦略に必要な内部留保を確保しつつ、**連結配当性向30%以上もしくは株主資本配当率(DOE)2%のいずれか高い金額を目安に配当を継続的に実施することを基本方針としております**

3-② 株主還元施策の実行

- 収益向上によりさらなる増配をめざします
 - 2023年5月期～2025年5月期は、新しい配当方針に基づき配当性向 30%以上の予定です

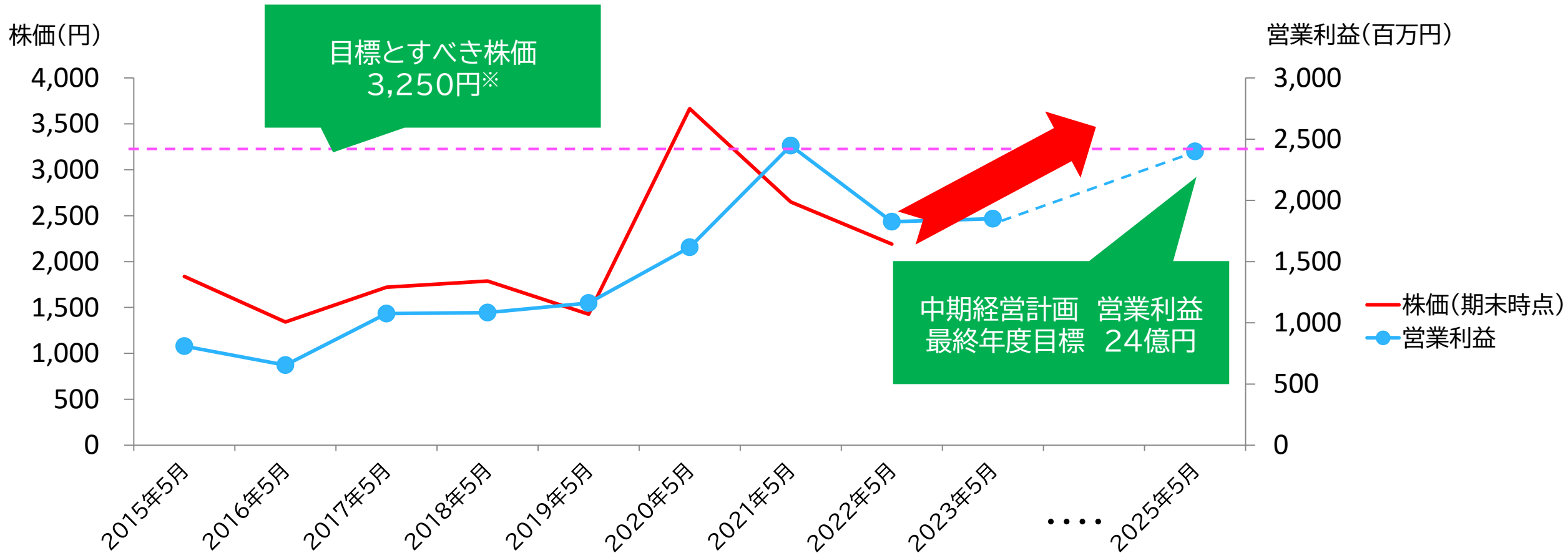


3-③ IRの強化

- 機関投資家向け決算説明会を開催(2022年7月)
 - ・次回2023年1月を予定
- 個人投資家向け説明会を開催準備中
- 投資家との1on1ミーティングを積極的に実施
- HPを活用した情報の充実化
 - ・中期経営計画「NX2025」を公表(2022年7月)
 - ・2022年5月期 決算説明資料、決算説明動画を公表(2022年7月)

4. 今後の課題及び取り組み

- 適合に向けた計画書記載の取り組み内容に変更はありません
- 中期経営計画を進捗させることにより流通株式時価総額100億円を達成いたします



※ 2022年6月30日時点での流通株式時価総額100億円に適合する株価は2,795円。この株価を基準として、価格変動率等の余裕を持たせるため、約16%上乗せし「目標とすべき株価」を設定

注) 株価を示す赤い矢印はイメージです

5. 参考資料

ニイタカとはどのような会社？

業務用洗剤の分野で成長を続ける会社

商号	株式会社ニイタカ
本社所在地	大阪市淀川区新高1-8-10
設立	1963年
代表者	代表取締役社長 奥山吉昭
資本金	5億8519万円(2022年5月31日現在)
従業員数	連結339名(2022年5月31日現在)
決算月	5月
連結売上高	177億9200万円(2022年5月31日現在)
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤の製造販売 2. 固形燃料の製造販売 3. 食品添加物の製造販売 4. 医薬部外品の製造販売 5. 衛生管理支援サービス等の提供 6. 化粧品原料の製造



経営理念

- 当社は、社会の持続可能性に配慮した高品質の製品・サービスを提供する事業を通じて、「取引先とユーザー」から信頼され、「会社と株主」に利益をもたらし、「社員と家族」を幸福にし、「社会と環境」に貢献します

経営理念「四者共栄」



経営方針

私たちは、この「四者共栄」を実現するため、常にお客様の満足を追究し、行動する。そのため、「品質第一主義の経営」と「真の全員参加の経営」を行う

1. 品質第一主義の経営
2. 真の全員参加の経営

事業内容

経営理念・経営方針に沿って、『世の中の“キレイ”を支える会社』を目指します



主な製品

清潔を支える

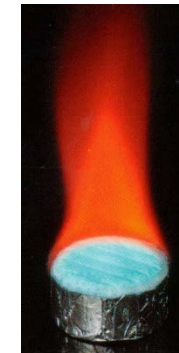
- 洗剤・洗浄剤・除菌剤・消毒剤
- 各種衛生管理支援サービス



あたたかい炎で調和を支える

KAEN®

- 観光ホテル・旅館で見かけるひとり鍋の燃料
- 着火性や保存性など業界No.1の品質およびシェア



グループ会社について

国内:ビルメンテナンス向け製品の生産、販売

中国:固形燃料、洗剤の生産、販売

国内子会社



カガクで見つけるカガヤク未来
ミッケル化学株式会社

2022年4月1日に、ユーホーニイ
タカとスイショウ油化工業が合併
して、商号変更しました



海外子会社

新高(福建)日用品有限公司

尼多咖(上海)貿易有限公司

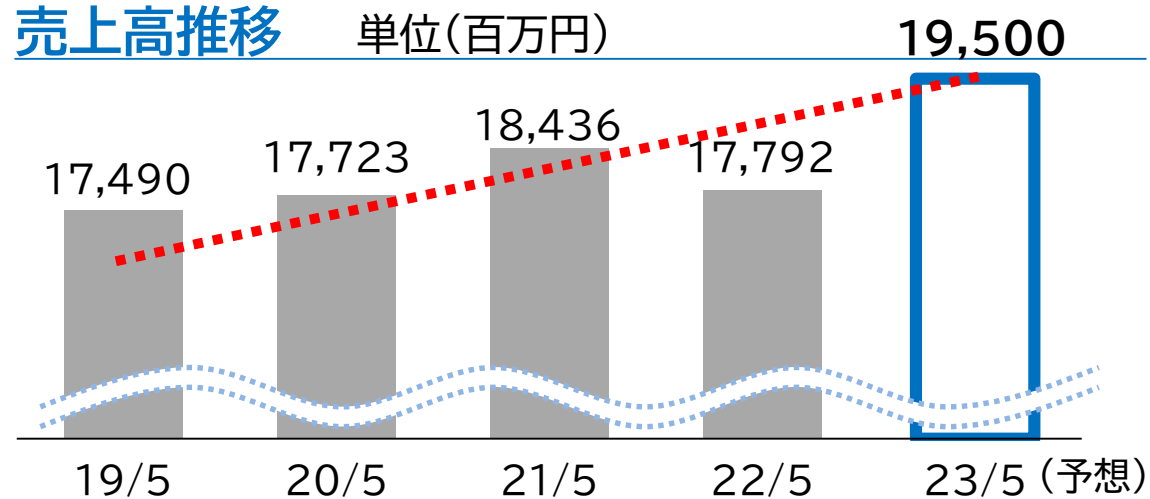
新高(江蘇)日用品有限公司



2023年5月期 業績予想ハイライト

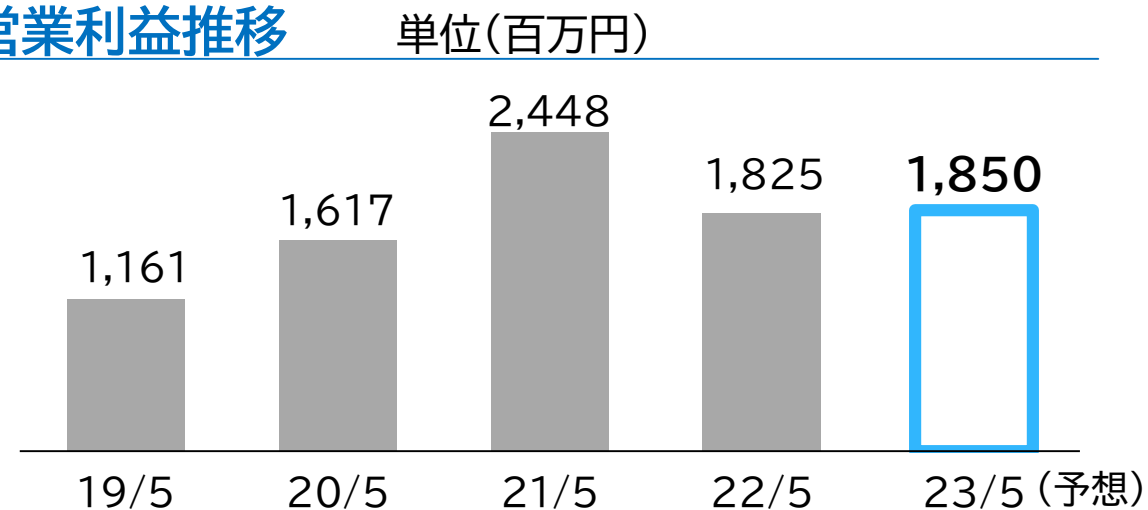
売上高推移

単位(百万円)



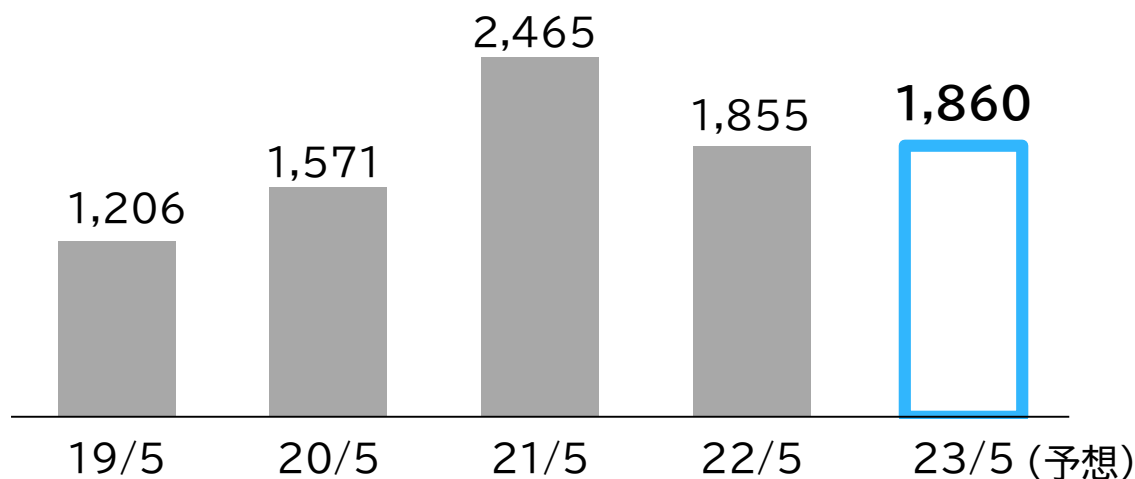
営業利益推移

単位(百万円)



経常利益推移

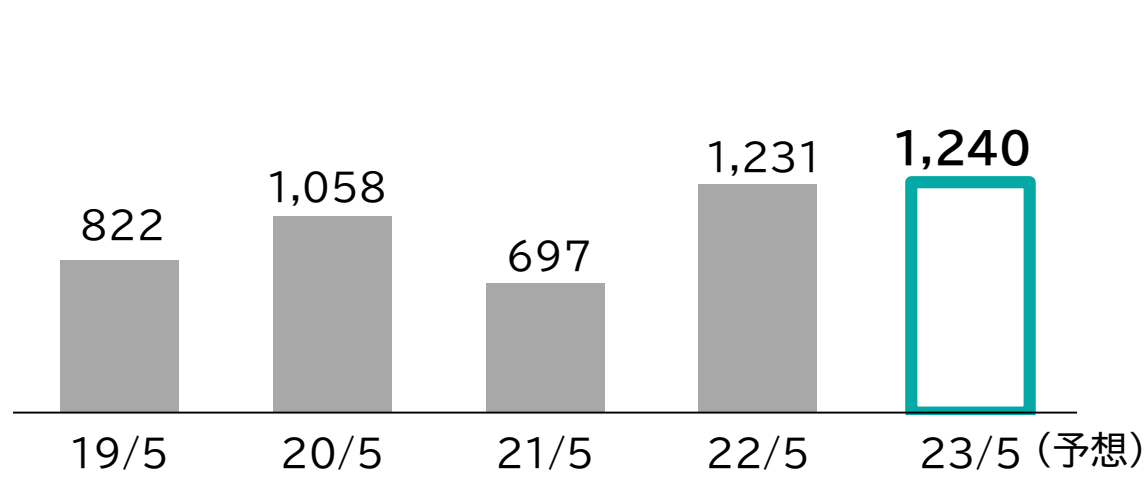
単位(百万円)



純利益推移

(親会社株式に帰属する当期純利益)

単位(百万円)





- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に係る記述は、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、リスクや不確定要素を含んでおり、実際の数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください
- 当社は、業績見通しの正確性・完全性に関する責任を負うものではありません
- 本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません

【お問合せ先】

サステナビリティ・IR推進室

メール: ir@niitaka.co.jp

TEL: 06 - 6391 - 3219